

報道関係者各位

2018年11月12日

本部 東京都文京区本郷 1-26-3 理事長：愛知太郎

本学「ボッチャサークル」が初の公式戦 「ボッチャ東京カップ 2019 予選～大学の部～」に出場 2018年11月17日(土)15:00 競技開始 於・武蔵野総合体育館

東洋学園大学のボッチャサークル「TOGAKU パラスポーツ」が2018年11月17日(土)に開催される日本ボッチャ協会主催「ボッチャ東京カップ 2019 予選～大学選手権東日本大会～」に出場することが決まりました(障がいを持つ学生のエントリーは本学のみ)。

老若男女が楽しみ、愛好者増加中の「ボッチャ」の国内大会

「ボッチャ」とは、ヨーロッパで生まれた重度脳性まひもしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツです。ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、ほかのボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

「ボッチャ東京カップ 2019」は、パラスポーツとしてのボッチャを、一般のスポーツとして誰でも参加できる大会として実施し、競技の普及や競技力の向上を目指すことを目的としています。大学の部には現在7チームがエントリーしており、優勝チームには2019年3月に開催される本戦への出場権利が与えられます。

「ボッチャ東京カップ 2019 予選 ～大学選手権東日本大会～」大会概要

- 日時：2018年11月17日(土) 15:00～ 開会式・競技開始 ※時間は当日変更になる場合あり
18:00～ 閉会式
- 会場：武蔵野総合体育館 (東京都武蔵野市吉祥寺北町 5-11-20)
- 参加チーム：7チーム
(法政大学・武蔵野大学・杏林大学・順天堂大学・日本大学・早稲田大学・東洋学園大学)
- 主催：一般社団法人日本ボッチャ協会

車いす使用学生4名が所属する東日本初のボッチャサークル

ボッチャサークル「TOGAKU パラスポーツ」の発足は今年7月。脳性まひのため車いすを使用している人間科学部4年生が呼びかけ人となり、健常者を含めた5人でサークルを立ち上げました。部員たちは初の大会出場に向けて、週3日練習を行っています。また、スポーツボランティアとして学内外でボッチャの普及活動にも積極的に参加し、その様子を取材されたことも。

ボッチャの大学公認サークルは全国でも少なく、本学のボッチャサークルは東日本で1番最初に発足した公認サークルといわれています。

今後はパラリンピックへの出場も視野に入れ、まずは公式大会での1勝を目指すべく今回の「ボッチャ東京カップ 2019 予選」への出場を決めました。



ボッチャサークルの練習風景や当日の試合など、ぜひご取材いただけますと幸甚に存じます。

* 本リリースに関するお問い合わせ、取材のお申し込み先 *

東洋学園大学 広報室 (担当：木村・大竹・清水)

電話 03-3811-1783 FAX 03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp http://www.tyg.jp/